

3-15. 自宅の登録 ・ 自宅へ戻る

自宅の登録および自宅へ戻るについて解説します。

自宅を登録しておくことで、すばやく自宅までのルート検索が行えます。

●自宅を登録する

① 自宅でGPSを受信して現在地を表示します。

自宅の玄関先、もしくはベランダなど、見晴らしが良い屋外でGPSを受信して、地図画面に現在地を表示して下さい。

② 地図画面の中央下にある「自宅を登録」ボタンをタッチします。 登録を確認する画面が真ん中に表示されます。



「自宅を登録」ボタン



確認画面

③ 確認画面の「OK」ボタンをタッチします。

家のアイコンが地図に表示されて自宅の登録が完了し、「自宅を登録」ボタンは表示されなくなります。



↑
自宅が登録されると、
「自宅を登録」の表示は消える。

●自宅の登録を変更する場合

- ① 新しい自宅の場所を中心にして、画面の右の「」ボタンをタッチした後、「地点登録」ボタンをタッチします。

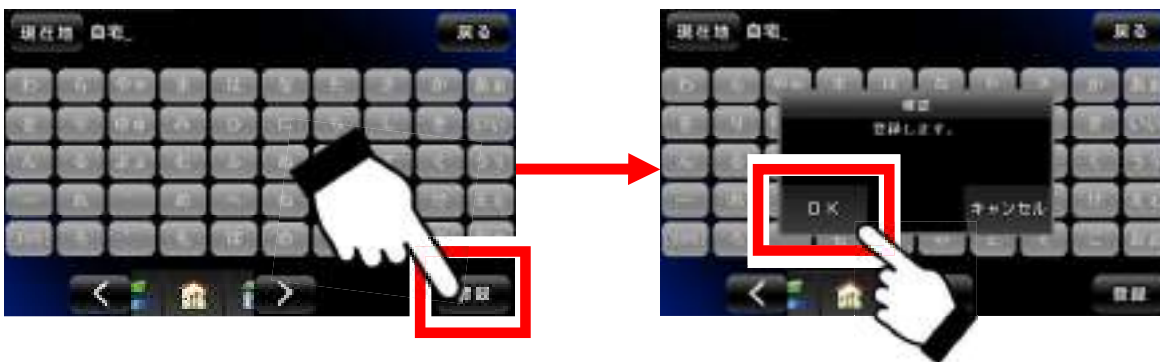


- ② 登録画面の下にあるアイコンをひとつ左に移動させて「赤い屋根の家」に変わります。



※登録名は「自宅」に固定されて、入力パネルが無効になります。

- ③ 「登録」ボタンで確認画面を出し、「OK」ボタンをタッチします。



- ④ 登録が完了すると、地図に移動して、赤い屋根の家アイコンと「自宅」の吹き出しが地図に表示されます。



アイコンと吹き出し

●自宅に戻る

- ① 「ナビ用パネル」の「自宅へ戻る」ボタンをタッチします。



(注) 自宅が登録されていないと、ルート検索できません。

- ② 自宅に登録した場所が自動的に目的地になり、ルート検索パネルが表示されます。ルートの種類を選んで検索してください。



●自宅の削除について

登録した自宅を削除することは出来ません。別の場所に設定すると、そちらに自宅が移動します。必ず地図上にひとつ存在することになります。

※ただし、設定画面で「出荷状態に戻す」を行うと、自宅も削除されます。

ナビメニューの機能について解説します。

●ナビメニューと地図画面の切り替え

地図画面の左下にある「MENU」ボタンをタッチすると、ナビメニューになります。またナビメニューの右上の「戻る」ボタンで、地図画面へ戻ります。



●ナビメニュー画面

「検索」「るるぶDATA」「設定」ボタンをタッチすると、それぞれの操作画面へ移動します。

「音声ON」ボタンをタッチすると、ナビ走行中の音声案内のONとOFFの切り替え、横の「+」「-」をタッチで音量調整が出来ます。



(注) 「音声ON」の表示で音量がゼロでないときに、ナビ走行中の音声案内が流れないときは、本体の主音量がゼロでないかご確認ください。
本体の主音量の設定は、本体の設定画面の説明ページをご覧ください。

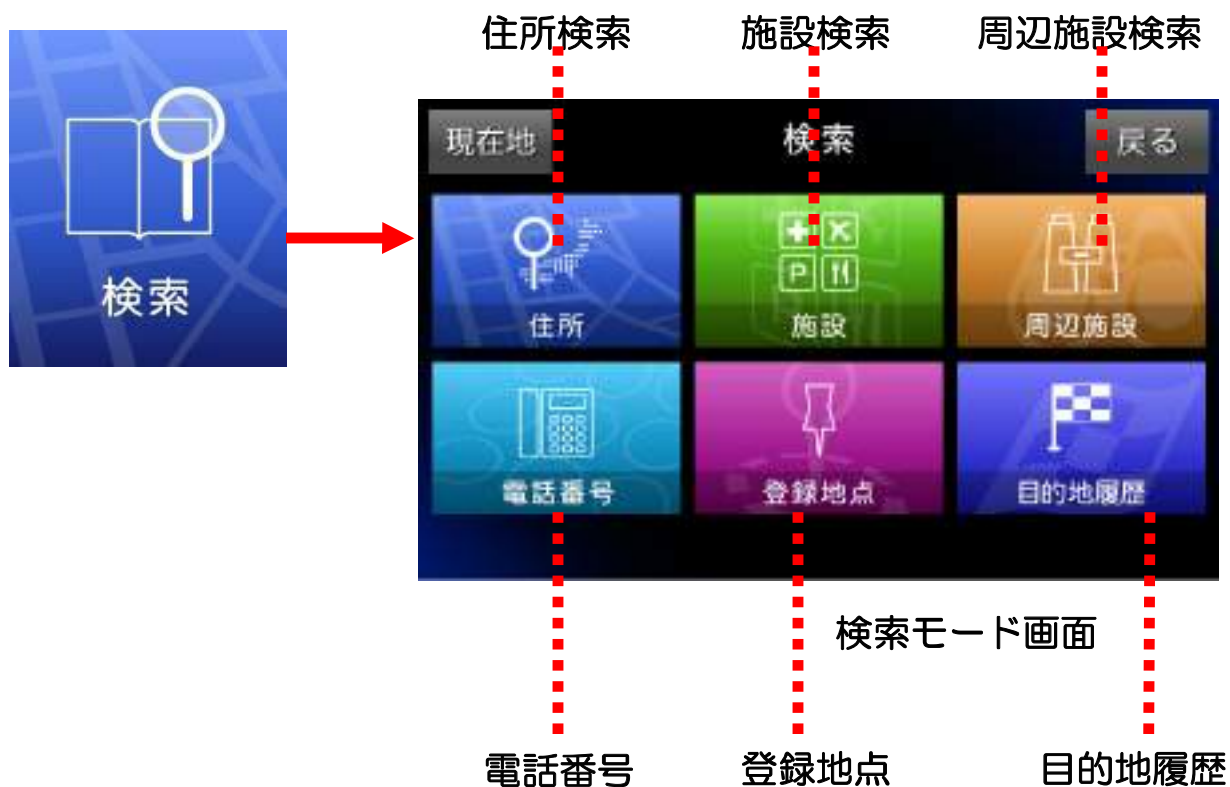
3-17. 検索モード

検索モードの機能について解説します。

●検索モードの画面

検索モードでは、以下の操作が行えます。

住所、施設、周辺施設、電話番号／マップコードの検索。登録地点と目的地履歴の一覧表示と編集。



各パネルとタッチすると、操作画面へ移動します。

「現在地」ボタンをタッチで地図画面・「戻る」ボタンをタッチでナビメニューへ移動します。

※「周辺施設検索」については、地図画面の「周辺施設検索」解説ページをご覧ください。同じ機能になります。

3-17-1. 住所検索

住所検索の方法について解説します。

住所検索は右の入力パネルをタッチしながら、
「都道府県→市区町村→町丁目→番地（号）」の順で絞り込みます。

- ① 検索モード画面の中の「住所」ボタンをタッチして、住所検索画面へ移動します。



例として、
「東京都八王子市元本郷町3-24-1」を検索します。

- ② 都道府県の「東京都（とうきょうと）」を探します。

入力パネルから「た行」をタッチすると、候補のリストが表示されます。
「リスト移動」ボタンでリストを移動して、「東京都」を探します。
見つかったら、それをタッチします。



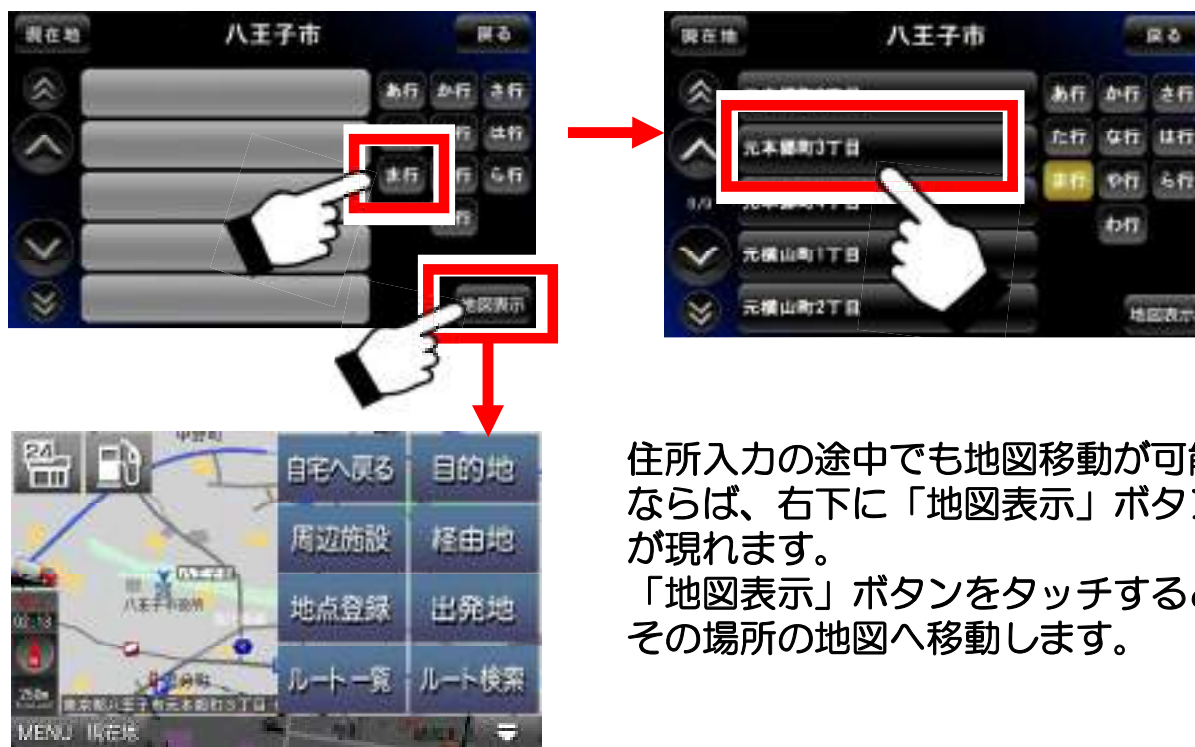
リスト移動
(端の「<<」「>>」で10ページ分移動)

- ③ 市区町村の「八王子市（はちおうじし）」を探します。

入力パネルから「は行」をタッチして「八王子市」を探します。
見つかったら、それをタッチします。



- ④ 町丁目の「元本郷町（もとほんごうちょう）3丁目」を探します。
 入力パネルから「ま行」をタッチして「元本郷町3丁目」を探します。
 見つかったら、それをタッチします。



- ⑤ 番地（号）の「24-1」を入力します。

番地まで来ると入力パネルが数字に変わりますので、「24-1」と順番にタッチしていきます。入力が終わり、「地図表示」ボタンをタッチすると、その住所の地図へ移動します。



※住所検索データは、全てをカバーしているわけではありません。

住所名が登録されていない地域もございます。

その場合「入力された住所が見つかりません。〇〇で地図を表示しますか？」と代替りの住所が提示されます。予めご了承下さい。

※市区町村の次に番地がくるような住所がある場合、

〔例〕茨城県龍ヶ崎市120

市区町村を選択した後の画面（④）に「番地入力」ボタンが表示されます。

「番地入力」ボタンをタッチすると、このような住所を入力することができます。



施設検索の方法について解説します。

施設検索は入力パネルでキーワードを指定して検索します。検索結果は50音順で表示されます。さらに、ジャンルで絞り込むことができます。

- ① 検索モード画面の中の「施設」ボタンをタッチして、施設名称検索画面へ移動します。



例として、「秋葉原駅」を検索します。

- ② 入力パネルに「あきはばら」と入力して、「検索」ボタンをタッチします。



「<<履歴」ボタンから過去の検索履歴（最大5件）を表示できます。検索方法を「先頭一致・部分一致」の2つから選べます。

- ③ 検索の結果から目的の場所をタッチすると、地図に移動します。



※施設データは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが登録されていない場合もございます。
また、データが古い場合もございますので、予めご了承下さい。

施設検索の方法（ジャンルで絞り込む）について解説します。

例として、「秋葉原駅」をジャンル「交通機関・道路施設」で絞り込んで検索します。

- ① 入力パネルに「あきはばら」と入力して、「検索」ボタンをタッチします。



入力パネル画面

- ② 「ジャンル指定」ボタンをタッチして、「交通機関・道路施設」をタッチします。



- ③ 検索結果が「交通機関・道路施設」で絞り込まれます。目的の場所をタッチすると、地図に移動します。



施設の詳細情報

吹き出し

3-17-3. 電話番号／マップコード検索

電話番号による検索の方法について解説します。

電話番号検索は入力パネルから電話番号、を入力して検索します。

- ① 検索モード画面の中の「電話番号」ボタンをタッチします。



- ② 入力パネルから電話番号を入力して、「検索」ボタンをタッチします。



※電話番号は、ハイフンを付けても付けなくても検索ができます。

※個人情報保護の観点から、個人宅の電話番号検索は出来ません。

③ 検索の結果、該当するデータがあれば「地図表示」ボタンをタッチして地図に移動します。



※電話番号データは、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが存在しない場合もございます。また、データが古い場合
もございますので、予めご了承下さい。

3-17-4. 登録地点

地図画面で地点登録した内容を確認、編集する方法について解説します。

●登録地点の地図へ移動する

- ① 「検索モード」の中の「登録地点」ボタンをタッチして、登録地点画面へ移動します。



- ② 目的の登録地点のアイコンを右のパネルから選び、タッチします。



- ③ そのアイコンで登録されている地点がリストに表示されます。その中から目的の登録地点をタッチすると、それがある地図へ移動します。



アイコンと同じ吹き出し2個

※ 同じ吹き出しが2個重なるのは、検索結果による吹き出しと、地点登録に保存された吹き出しが同じためです。登録地点からの地図表示は必ずこうなります。

※ 右下の「target」と書いてある緑色の旗のアイコンには、最初からいくつかの地点が登録してあります。

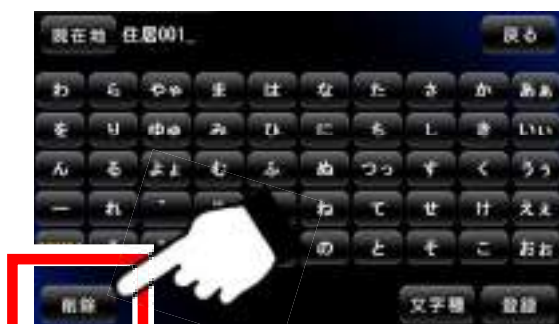
●登録地点を削除する

- ① 登録地点画面の中で削除したい登録地点の横にある「編集」ボタンをタッチします。

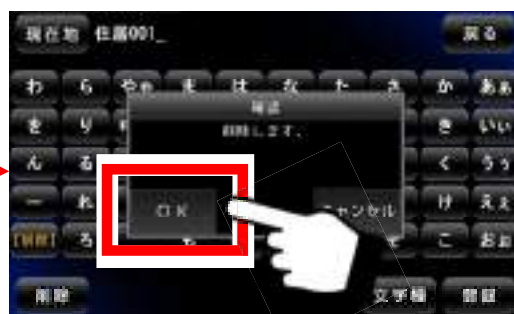


登録地点画面

- ② 編集画面の左下にある「削除」ボタンをタッチします。
確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。



編集画面



確認画面

- ③ 登録地点画面に戻り、削除が完了します。



登録地点画面

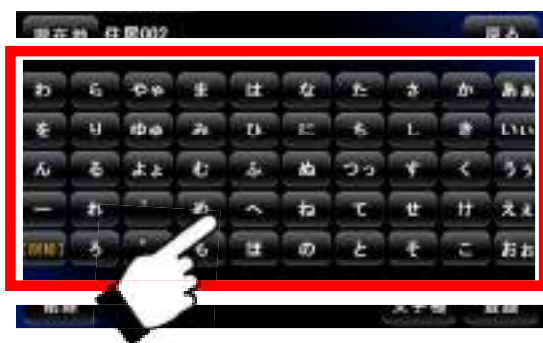
●登録地点の名前を変更する

- ① 登録地点の画面の中で変更したい登録地点の横にある「編集」ボタンをタッチします。



登録地点画面

- ② 編集画面の入力パネルを操作して名前を変更します。

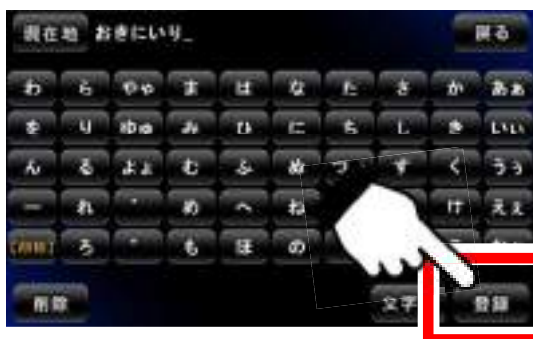


編集画面



※入力パネルの使い方は「入力パネルの使い方」解説ページをご覧ください。

- ③ 変更が完了したら「登録」ボタンをタッチします。
確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。



確認画面

- ④ 登録地点画面に戻り、変更が完了します。

3-17-5. 目的地履歴

目的地履歴について解説します。

目的地履歴は、設定した目的地を履歴表示します。

- ・ナビメニューで検索した結果の場合は、検索した名称が履歴されます。
- ・地図上をタッチして設定した目的地の場合は、概要住所が履歴されます。

●目的地履歴から地図へ移動する

- ①「検索モード」の中の「目的地履歴」ボタンをタッチして目的地履歴画面へ移動します。



- ② 目的地履歴として保存されているリストに表示されます。その中からタッチすると、それが地図へ移動します。



目的地履歴画面



吹き出し

●目的地履歴を削除する

- ① 削除したい目的地履歴の横にある「削除」ボタンをタッチします。確認画面が中央に現れるので、「OK」ボタンをタッチします。



目的地履歴画面



確認画面

るるぶDATAの検索について解説します。

るるぶDATAの検索では、観光スポットや宿泊施設、温泉施設などを探すことができます。

「地域」で探す方法と「名称」で探す方法の2通りあります。

●るるぶDATAを利用する

- ① ナビメニュー画面の「るるぶDATA」ボタンをタッチすると、「地域」「名称」の何れかを選択する画面が表示されます。



●地域で探す

- ① ナビメニュー画面で「地域」ボタンをタッチすると、「観光」「宿泊」「温泉」のジャンルを選択する画面が表示されます。



- ② 観光/宿泊/温泉を選択後、検索対象を地域で絞り込みます。
「あ行」～「わ行」ボタン、「ページ移動」ボタンを操作し、
都道府県、市区町村の順に絞り込んでください。

「東京都江戸川区」で絞り込む場合

- 1 「た行」ボタンをタッチします
- 2 結果リストの「東京都」をタッチします
- 3 「あ行」ボタンをタッチします
- 4 「ページ移動」ボタンで2ページ目を表示し、「江戸川区」
をタッチします



- ③ 絞り込みが終わるか、途中で「確定」ボタンをタッチすると、
検索結果のリストが表示されます。
リストをタッチすると、そのスポットの地図へ移動します。



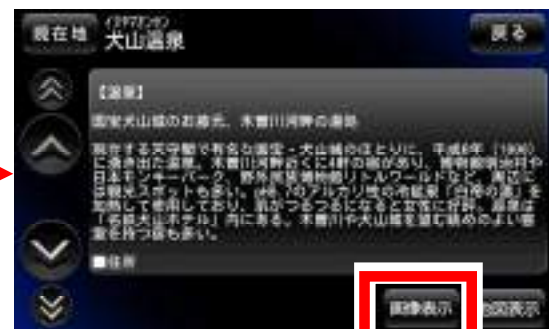
検索結果リスト画面

吹き出し

- ④ リストの横にある「詳細」ボタンをタッチすると、そのスポットの詳細情報画面を表示します。
「画像表示」ボタンをタッチすると、そのスポットの画像を見ることができます。



検索結果リスト画面



詳細情報画面



※観光スポットや宿泊施設、温泉施設など、全てをカバーしているわけではありません。
目的のデータが登録されていない場合もございます。また、データが古い場合もございますので、予めご了承下さい。

●名称で探す

- ① ナビメニュー画面で「名称」ボタンをタッチすると、入力パネルが表示されます。



検索方法選択画面

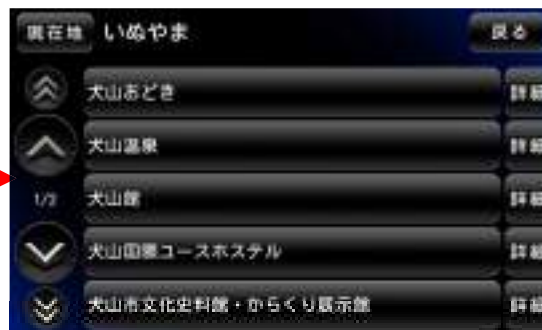


入力パネル

- ② 入力パネルに観光スポット、宿泊施設、温泉などの読みを入力し、対象スポットを検索してください。
読みを入力したら「検索」ボタンをタッチし、検索結果のリストを表示します。



入力パネル



検索結果リスト画面

※検索結果リスト画面以降の操作は、「地域で探す」③、④と同じです。

※「<<履歴」ボタンから過去の検索履歴（最大5件）を表示できます。

※検索方法を「先頭一致・部分一致」の2つから選べます。

3-19. 設定

ナビの設定について解説します。

ナビメニュー画面の「設定」ボタンをタッチすると「基本設定」画面が表示されます。



●基本設定

「基本設定」の中で有効にしたい設定をタッチして、チェックを付けます。



基本設定画面（1ページ）



基本設定画面（2ページ）

※「地図色自動」を自動にすると、時刻によって地図色を自動的に切り替えます。地図色を昼に固定する場合は、「地図色」を昼、「地図色自動」を手動に設定します。

●アプローチチャイム設定

登録地点や目的地をターゲットに選んで、距離を設定しておくで、現在地がその範囲に入ったとき、チャイムでお知らせします。

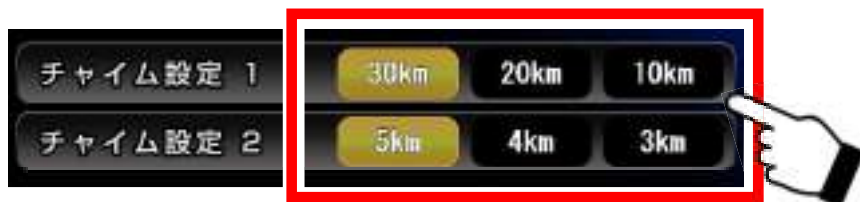
- ①「設定地」ボタンをタッチします。ターゲットにしたい登録地点を選び、タッチして上部の「設定地>>」に表示させます。表示されたら「戻る」ボタンをタッチして戻ります。



ターゲットの解除は、「ターゲット選択画面」で右下の「解除」ボタンをタッチします。「設定地>>」のところが空白になります。

- ② チャイム設定1、2の距離のところをタッチして、チャイムを鳴らす距離を設定します。

距離を「10km」に指定している場合、ターゲットに対して10km、9km、8kmと近付いた時に、3段階でチャイムを鳴らします。



アプローチチャイム設定をしてナビ走行を行うと、自車からターゲットまで青い点線が引かれます。また、右下にターゲットまでの距離を一定間隔で表示します。



ターゲットまでの距離を一定間隔で表示

③ 目的地をアプローチチャイムのターゲットに含める。

アプローチチャイム設定画面の右下にある「目的地」ボタンをタッチして有効にすると、目的地に設定している地点もターゲットになります。



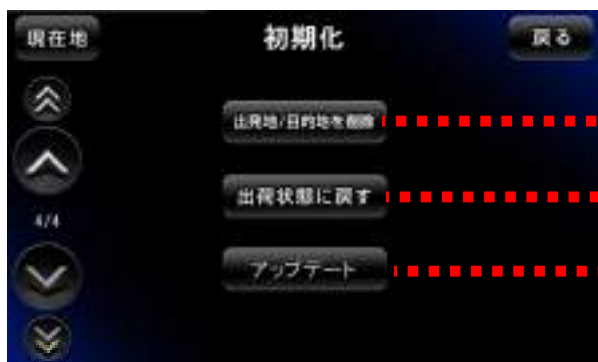
目的地のターゲット設定



アプローチチャイム設定画面（3ページ）

目的地のターゲット解除は、「目的地」ボタンをもう1度タッチします。タッチする毎に、ターゲット設定のオン、オフが切り替わります。

●初期化



出発地、目的地、経由地を削除

出荷状態に戻す

アップデート

初期化画面（4ページ）

「出発地／目的地を削除」を行うと、出発地、目的地、経由地を削除します。

「出荷状態に戻す」を行うと、出発地、目的地、経由地、登録地点（自宅含む）や目的地履歴が削除され、お買い上げ時の状態に戻ります。

「アップデート」は、現時点で使用することはありません。バージョンアップが可能になった段階で使用するボタンです。バージョンアップの状況や操作方法については、サポート用ホームページでお知らせできる段階になりましたら案内します。

3-20. 入力パネルの使い方

入力パネルの使用方法について解説します。

●入力パネル

ナビメニューから施設検索でキーワードを入力したり、登録地点の登録名を編集したりする場合は、この入力パネルをタッチして行います。



文字の削除は、左下にある黄色の「【削除】」をタッチします。

小さい「ゆ」は、「ゆ」をすばやく2回タッチします。

濁音の「が」は、「か」をタッチした後、「ゝ」をタッチします。

文字をタッチすると、上部に吹き出しが表示されます。



(注) 入力した文字を漢字に変換することは出来ません。

3-21. ウォーキングナビ

ウォーキングナビについて解説します。設定の手順は、ナビ走行（デモ走行）と全く一緒です。

- ① 地図を移動して行きたい場所を中心にします。



行きたい場所を表示するには、地図をタッチして移動して表示させる他に、ナビメニューにある検索機能や登録地点、履歴からも可能です。

- ② 地図画面の右下のボタンをタッチして「ナビ用パネル」を表示します。



地図画面

ナビ用パネル

- ③ 「ナビ用パネル」の「目的地」ボタンをタッチします。



ゴールの旗

ルート検索パネル

行きたい場所が目的地として設定されてゴールの旗が立ち、ルート検索パネルが表示されます。



- ④ ルート検索パネルの「ナビ走行」にタッチしてチェックを付けてルートの種類にある「ウォーキング」をタッチします。



- ⑤ 現在地から目的地までのルート検索が始まります。



現在地が分かっているときは、衛星の捕捉が始まります。そこで現在地が確定した段階で、ルート検索へ進みます。多少の時間がかかります。

- ⑥ ルートが表示されたら「案内開始」ボタンをタッチします。
あとは、ナビに従って走行します。



※ 現在地から目的地まで直線が引かれるので、目的地または経由地の方向が視覚的に分かり、大変便利です。

●ウォーキングナビの注意点

- ※「ウォーキング」を選んだ場合、徒歩走行に合ったルートになります。
- ※ ナビ中に音声案内は流れません。また、車両による道路交通規制の表示もされません。ご注意ください。
- ※ あくまでも歩行の目安として、実際の道路規制に従って、歩行してください。
- ※ ナビ画面をご覧になる際やナビ操作をするときは必ず立ち止り周囲の安全を確認してから行ってください。
- ※ ウォーキングモードは、自転車に使用できません。また、自転車専用道路地図は搭載しておりません。

3-22. 交通安全案内（安全運転支援情報表示機能）

交通安全案内について解説します。

本ナビは様々な交通安全情報が収録されており、その交通安全情報をもとに案内・警告して運転をサポートします。

●交通安全案内の切替

地図画面右上の「交通安全案内切替」ボタンをタッチすると、交通安全案内の切替え設定が表示され、案内する／しないを切替えることができます。



交通安全案内の切替え設定

※交通安全案内の切替えは、現在地表示中やナビ走行中は行えません。
その場合、地図を2度タッチして現在地表示やナビ走行を停止させてください。

地図上にゾーン30エリア、駐車禁止取締エリアの表示する／しないを切替えることができます。



事故多発エリア、速度取締エリア、Nシステム、オービスに近づいたとき、地図画面左側の警告画像および地図上のアイコンの表示する／しないを切替えることができます。



ゾーン30エリア、駐車禁止取締エリア、事故多発エリア、速度取締エリア、Nシステム、オービスに近づいたとき、または、エリアの中にいるとき、音声案内（警告）をする／しないを切替えることができます。



音声案内する



音声案内しない

●交通安全情報について

※下記の各交通安全情報に示す全ての場所が収録されているわけではありません。

【ゾーン30エリア】

生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保することを目的とした区域で、時速30キロの速度規制となっている区域

【駐車禁止取締エリア】

各警察署が定めた重点的に駐車禁止を取り締まる区域または路線

※路線については音声案内のみで、表示は行いません。

【事故多発エリア】

過去に事故が多発した場所

【速度取締エリア】

過去によく速度取締りが行われた場所

※時間・場所が不定で行われる速度取締り

【Nシステム】

道路上に設置された自動車のナンバーを読み取る装置

【オービス】

道路上に設置された自動車の速度を計って記録する装置

※本機能の情報は、季節、時間やその他の環境や状況によって変わる場合があります。

安全運転の参考にしていただき、現場状況を優先してご利用ください。

Q、現在地が表示されません。

現在地はGPSを受信して表示しますが、数分程度かかる場合もあります。GPSの電波が上手く受信出来ていない可能性もございますので、衛星配置図を確認して、受信状態の良い場所へ移動する等してみてください。

Q、ルート検索に失敗します。

ルート検索に失敗する場合は、出発地と目的地をずらす等して再度、検索してみてください。また、実際のナビ走行では、出発地はGPSから受信した現在地になりますので、GPSの受信状態を確認してみてください。

Q、ルート検索の結果がいつも通っているルートと違います。

ルートはナビソフトが計算した結果を表示しています。ルートによってはどうしてもお客様が望まれる結果にならない場合もございます。3種類あるルートの計算方法を変える等してみてください。結果のルートを変更する事は出来ませんので、予めご了承下さい。

Q、自車とナビとの位置と進行方向が違うときがあります。

GPSのアンテナの性能や受信状態によって、位置にずれが生じたり、進行方向が安定しない場合がございます。予めご了承下さい。

Q、検索しようとしても目的の場所が出てきません。

検索のデータが全てをカバーしていませんので、お客様が探している目的の場所が表示されない場合がございます。その場合お手数ですが、近くの場所の地図を検索してから地図上をタッチして目的の場所へ移動する等して下さいますようお願い申し上げます。

Q、音声流れません。

ナビメニューの左下が「音声ON」の表示でボリュームがゼロでないことと、本体の音声ミュート状態（無音）になっていないか、このふたつを確認して下さい。

Q、検索したルートに違和感がある。

ナビのルート計算は使用する道路の規模や施設などを参考になるべく違和感の無いように本線優先でのルート案内を判断する様に作成しておりますが、例えば現在走行中の道路に対し側道に案内をして再度現在走行中の道路に戻されるルートを引く場合など実際の走行経験から考えますと違和感があるルートになる場合があります。

Q、20XX年の地図とあるのに、同年に開通した高速道路が地図にありません。

開通日と地図のリリース日が近くて、収録に間に合わなかったためです。地図データを更新するには、実地調査やデータ作成、さらに整合性のチェックなど、ある程度の期間を要するため、実質それより少し前の状態が収録されているとお考え下さい。

逆に、完成予定の道路を先取りして収録するケースもございますので、地図データの更新が必ずしも一律ではないことを予めご了承下さい。

Q、地図の道路の色を変えることはできますか。

道路に限らず、地図の配色をユーザーが変更することはできません。

見えづらい場合は、昼モードと夜モードを切り替えたり、地図の縮尺を変えたりして下さい。

Q、地図に道路や交差点の名前を表示する方法はありますか。

地図に道路や交差の名前を表示することはできません。そのような地図になっています。

ただしルートを引いてナビ走行をしているときに、現在走行中の道路や、その先の交差点にデータが存在する場合に限り、画面下に道路名、画面右上に交差点名が表示されます。

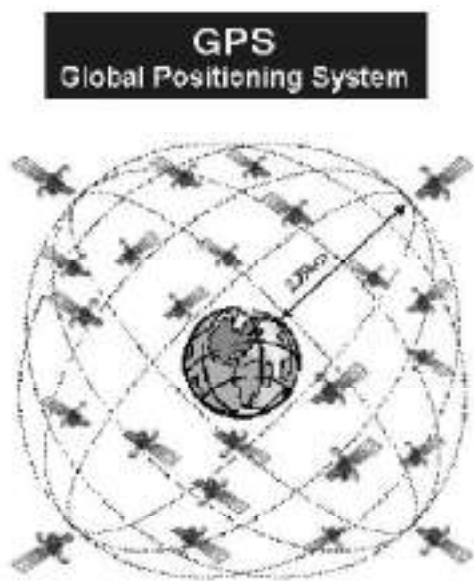


4. 制限事項

本製品には、以下の制限事項があります。

- ①本製品は、GPSの測位によりナビゲーションを行っています。
従って、GPSの測位が出来ない場所（室内や電波の入りづらい屋外等）では利用できません。
- ②GPSの受信状況により車両の位置が地図に描かれた道路上に正しくない場合があります。
- ③特にルートを設定しないフリー走行の場合、道路からはみだしたり、実際とは異なる道路上を走行する場合があります。
- ④ルート案内はあくまでも目安であり、日時規制を考慮しています。
ただし、車種は考慮していません。
- ⑤目的地までの距離、所要時間、到着予定時刻は、あくまでも目安としてご利用ください。
- ⑥フェリーを使ったルート案内は行っていません。
- ⑦細街路もルート検索の対象です。ただし、細街路の整備状況は地図データによるため、ルート検索の対象外となる細街路もあります。
- ⑧自動リルートが行われるタイミングは状況により異なります。ルートから離れた距離によって一律に行われるわけではありません。
- ⑨一般道優先でルートを引いた場合、一般道を優先しますが、必ずしも一般道だけでルートを引くわけではありません。
- ⑩本機のルート案内において、時間規制表示等の交通ルールが定められている場所では、そこでの交通ルール表示に従って走行してください。

5. GPSの基礎知識



【GPS】Global Positioning System
人工衛星を使った全地球測位システム。
宇宙部分（6つの異なる軌道に24の衛星
NAVSTAR）、制御部分（5つのモニター
局、1つの主制御局、3つのアップロード
局）、ユーザー部分（GPS受信機）で
構成されている。



【NAVSTAR】NAVigation satellite Timing And Ranging

GPS衛星に付けられた名前。NAVSTAR衛星は、軌道高度約20,000km、周回周期0.5恒星日（約11時間58分）、6枚の軌道面に4個ずつ合計24個の衛星で全システムを構成し、複数のセシウムおよびルビジウム原始時計を搭載している。

【アルマナックデータ】Almanac Data

利用可能な全衛星の概略の軌道周回情報で、1度取得すれば、1週間程度利用できる。

【エフェメリスデータ】Ephemeris Data

現在位置を担当する観測衛星の詳細な軌道周回情報で1度取得すれば、1時間程度利用できる。エフェメリス・データを利用して衛星の位置を求め、現在位置を計算する。

【ホットスタート】Hot Start

エフェメリスデータ、アルマナックデータ、時刻データ、前回測位データが有効な状態で測位を開始すること。

【ウォームスタート】Warm Start

詳細な軌道データはないが前回測位時の衛星捕捉に関するデータを利用して、衛星の捕捉を開始することで衛星の捕捉時間を短縮できます。

【コールドスタート】Cold Start

前回の測位から1ヵ月以上過ぎている場合や、前回の測位地点から500km以上離れた場合でGPSを行うときは、新しく衛星軌道情報を取得して初期状態から測位を開始する。

6. お問い合わせ先

サポートセンターのお問い合わせ先は下記になります。

※電話番号のかけ間違いの無いように十分ご注意願います。

お問い合わせ先	
電話	<u>042-686-3645</u>
営業時間	平日10：00～17：00 (土日祝祭日は休み)

＜販売元＞ ダイヤモンドヘッド株式会社

〈販売元〉 ダiamondヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 2-7-13 TDS 三田ビル6